FERRIS UNIVERSITY

2025 年度 海外現地実習（ベトナム） 参加レポート

国際交流学部 国際交流学科 2 年

研修に参加した理由や目的

私はもともと環境問題に関心があり、教科書だけでは得られない知識や実際の現状を自分の目で確かめたいと考え、本実習への参加を希望しました。大学での学びを通じて、大気汚染や水質汚染、森林減少などの課題を理解してきましたが、資料上の知識だけでは十分とは言えず、現地の状況を直接見て学びたいという思いが強くなりました。また、現地の人々の生活や価値観に触れることで、ごみ問題や洪水問題に対する意識の違いや、それぞれの地域が抱える課題についてもより深く理解したいと考えました。さらに、海外での実習を通して異なる文化や考え方に触れることで自分の視野を広げ、柔軟な思考力を身につけたいと考えました。そして、これらの経験を将来に活かし、環境問題の解決に貢献できる力を身につけることを目標として参加しました。

研修を通じて経験したこと・気づいたこと・学んだこと

環境問題について学べたことはもちろん、それ以外にも多くの貴重な経験をすることができました。特に印象に残っているのは、マングローブ林を訪れたことです。実際に現地の自然環境に触れることで、その役割や重要性をより深く理解することができました。また、ベトナムは雨季が長く、洪水が多い国であることを知りました。現地の状況を目の当たりにし、こうした問題を改善するために自分に何ができるのかを考えるようになりました。

現地で人々と関わる中で、ベトナムの人々に対する印象も大きく変化しました。どの人もとても心優しく、初対面であっても温かく迎え入れてくれる姿が印象的でした。言葉の壁を感じる時もありましたが、表情やジェスチャーなどでも伝わり、たくさんの会話をすることができました。また、日本と比較し、人と人との距離が近いように感じられ、地域のつながりや助け合いの文化が根付いていることを実感しました。

今後の目標や研修参加を検討している方へのアドバイス

今後の目標として、今回の経験を活かし、環境問題に携わる仕事に就きたいと考えています。現地で実際の課題や現状を目の当たりにしたことで、その重要性をより強く実感し、自分もその解決に貢献したいという思いが高まりました。また、ベトナムの人々や一緒に旅をしたメンバーと関わる中で感じた、警戒心にとらわれすぎず何事にも前向きに挑戦し、新しいことを楽しむ姿勢を今後の自分の生き方にも取り入れていきたいと考えています。今回の経験を通して得た学びを大切にし、積極的に行動し続けることで、自分自身の成長につなげていきたいです。この 10 日間は、新しい自分を発見できるだけでなく、仲間との絆も深まり、非常に充実した時間を過ごすことができます。色々なことを学べてとても楽しい実習なので迷ったらぜひ参加してください。

FERRIS UNIVERSITY













